

精華町議会

議長 三原 和久 様



令和6年11月21日

木津川市精華町環境施設組合議会議員

松田 孝枝

森田 喜久

佐々木雅彦

令和6年第2回木津川市精華町環境施設組合議会定例会

令和6年11月18日に標記定例会が開催されましたので報告します。

開会時間 9時30分 閉会時間 13時30分

◇ 出席議員

森田議長、大角副議長、宮嶋、佐々木、谷口、松田、山本、谷川の各議員

◇ 議 事

1. 諸般の報告

大阪湾広域臨海環境整備センター視察研修（7月24日実地）報告書提出

2. 一般質問

① 佐々木 雅彦

法令順守を基本とする対応方針

② 宮嶋 良造

構成市町でごみの減量と分別推進することと「きづがわの森」の課題は

③ 谷口 英子

市民に対して丁寧な情報提供・啓発にとりくむべきではないか

3. 専決処分の承認

予算総額から65,097千円を減額し総額を653,613千円とする…**全員承認**

（専決日 令和6年3月29日）

質疑

Q 専決日から8カ月も経過している。手続き上の問題はないのか。承認の機会を設定するか、資料だけでも提示すべきだ。

A 慣例的にやった。今後、しっかり検討していく。

4. 令和5年度一般会計決算の認定

歳入総額653,610,802円 歳出総額646,291,001円

実質収支額7,319,801円の黒字決算 昨年比で財政規模は9%台で縮小

監査報告…**全員認定**

主な質疑

Q 基金 9 千万円の適正な活用とは。基金の取り崩し予定は。

A 必要な修繕費用として活用する。予定はない。

Q 議員・監査委員などの報酬の根拠は、また、適正か。

A 従来の例規が根拠である。

Q 監視委員会評価と委員会に提示した資料も公表すべきだ。

A 資料は委員会判断のため提供している。必要であれば公表する。

Q 緊急時の仮設ごみ置き場の計画は。

A まだ指定できていない。基本的計画は本年度中に策定予定。仮置き場の個別計画は、構成市町で策定。

Q 奈良市との相互利用に関する協定は。

A できる範囲で協力していく。

Q 金利が変動している。利率上昇への対応は。

A 一定の時期に考えていく。

Q 例月監査、定期監査報告は適宜すべきではないか。

A 施設管理者、議長に報告している。

Q 休日、夜間の売電価格が違うが、資料の提示を。

A 次年度決算資料に反映する。

5, 職員定数条例の一部改正…全員賛成可決

職員定数 20 人⇒議会職員 2 名、監査委員職員 2 名、公平委員会職員 2 名とする。但し管理者の事務職員の兼任とする

6, 会計年度任用職員給与等に関する条例の一部改正…全員賛成可決

但し、会計年度任用職員は 0 人

7, 職員給与条例の一部改正…全員賛成可決

国の人事院勧告に基づいた給与引き上げ

8, 議会運営委員会から閉会中継続審査及び調査について申し入れがあり承認される。

9, その他 次回議会運営委員会の開催は令和 7 年 1 月 14 日（火）午前 9 時 30 分～

以上